



めざす学校の姿

- ・生徒が喜んで登校し、学ぶ楽しさを味わえる学校
- ・保護者が安心して子どもを通わせられる学校
- ・教職員にとって働きがいを感じられる学校

学校教育目標

- (知) 自分から考え創造する生徒
- (情) 他人のいたみをわかることのできる生徒
- (意) 勤労を尊び社会に奉仕する生徒
- (体) 心身ともにたくましく鍛える生徒

めざす教師の姿

- ・教育のプロとしての専門性、指導性のある教師
- ・生徒と共に歩む人間味のある教師
- ・感性豊かで熱意に満ちた教師

【めざす 15 歳の姿】

桜が丘中学校区共通

主体的に行動し、心豊かでしなやかな自己を持った子供

学校課題

自分の力で、育ち方・学び方を創造的に切り拓き、発展させる生徒の育成  
～ 「自律的成長ができる人間」をめざして～

経営の重点

「生徒が喜んで登校し、学ぶ楽しさを味わえる学校」を目指して

1<確かな学力の向上> (知)自分から考え創造する生徒

- 「わかる・できる」を実感させる授業づくりを基底にした「自ら考え、共に学び合う」授業改善
- (1) 個別最適な学びの実現と自律的な学びによる確かな学力の育成⇒加配教員の配置・ICT利活用による家庭学習の習慣化（持ち帰り・タブレットドリル等）・生成AI利活用
- (2) 協働的な課題解決による学ぶ意味と楽しさが実感できる生徒の育成⇒小中連携による取組・ファシリテーターの役割（体験・プロジェクト）学習・単元構想・振り返りの重視・スタディ・ログ・特別支援教育（インクルーシブ）の充実
- (3) 情報収集能力と発信力の育成を目指したふるさとキャリア教育の充実⇒総合的な学習（探究）・外部人材・進路

2<豊かな心の育成> (情)他人のいたみをわかることのできる生徒

- 協働的な活動による他者理解と自己指導能力の育成
- (1) 自分事として思考し合える生徒会活動の推進⇒異学年交流・特別活動の充実・あいさつ釧路市一・平和教育
- (2) 生徒指導提要に基づく生徒理解や教育相談の充実⇒支援センター・情報交換（アセス）・いじめ調査・保健室や外部機関連携
- (3) 読書習慣の取組による豊かな感性と読解力の育成⇒教科等横断的な学び・図書室運営・道徳科

3<地域・家庭との連携・協働の推進> (意)勤労を尊び社会に奉仕する生徒

- 義務教育学校化に向けた校区小学校、保護者（地域）との連携を密にした教育活動の推進
- (1) 「開校準備協議会」・「小中ジョイントプロジェクト」による小中連携⇒授業実践指定3校合同研修の推進（2期）・ジョイント授業（外国語・算数・道徳科・特別活動）
- (2) 児童会・生徒会による取組⇒読書習慣・あいさつ運動・居心地地域 No.1・ノーメディア
- (3) 適宜適切な情報発信と共通理解⇒安心安全メール・HP・電話連絡・面談・各種アンケート・PTA・CS連携

4<健やかな体を育む指導の充実> (体)心身ともにたくましく鍛える生徒

- 運動に親しむ環境の工夫と家庭との連携による生活習慣の定着
- (1) 運動機会の確保⇒体力テスト（体力向上プラン）・体育館の遊具設置・桜中ラン・ダンスフェスティバル
- (2) 安全教育の計画⇒思春期ライフデザイン・赤ちゃんふれ合い体験・デートDV・食育
- (3) 家庭との連携⇒保健日より・生活リズムチェック（睡眠時間の確保）

「保護者が安心して子どもを通わせられる学校」を目指して

○<安全・安心な学校生活>

- ・各種面談・特支CO・不登校CO・SC・巡回相談
- ・危機管理意識の醸成⇒交通安全講習・避難訓練・情報リテラシー教育
- ・迅速できめ細かなニーズに応じた情報発信

「教職員にとって働きがいを感じられる学校」を目指して

○<高め合う組織>

- ・学校組織の一員という意識を持ち、職位に応じた職務を誠実に遂行する
- ・「めざす15歳の姿」の具現化に向け、全校一枚岩の協働体制を図る
- ・主体的な学校経営参画や学年の枠を超えた校内外研修による授業改善（一人一授業、plant活用の推進等）
- ・PDCAサイクルとOODAループの実践
- ・主体的に研修に努めて専門性を高め、授業改善に意欲的に取組
- ・生徒に寄り添い、自己指導能力の育成に努める
- ・教師間の信頼関係を礎に誰からも信頼される言動を示す
- ・心理的安全性の確保とウェルビーイングの構築

○<アクション・プラン（3期）の推進>

- ・『自分事』『自走』『協働』
- ・主体的なコアチーム（前年度踏襲の見直し等）
- ・校務効率化を図ったICT利活用
- ・校内体制の平準化・部活動負担軽減
- ・メンタルヘルス